

ヴィオラ
今井 信子 (c) Marco Borggreve

ヴィオラ
フアイト・ヘルテンシュタイン (c) Marco Borggreve

ヴィオラ
ニアン・リウ

飯田信用金庫presents

第17回
萩元晴彦

ホームタウンコンサート

バンドネオン
三浦 一馬 (c) shigeto imura

ヴィオラ
ウエンティン・カン

ザ・イマイ・ヴィオラ・クアルテット

with 三浦 一馬

*The Imai Viola Quartet
with Miura Kazuma*

2017.9.18 [月・祝]

16:00開演(15:30開場) 飯田文化会館ホール

全席指定 一般／3,500円 学生(大学生以下)／1,000円

チケット発売日 7月25日(火)

友の会先行発売
7月10日(月)～7月14日(金)
会費無料・会員受付中

プレイガイド: 平安堂飯田店・座光寺店・精琴堂楽器店、アビタ高森店

飯田市公民館・飯田文化会館 [平日 8:30～17:15]

テレビ信州チケットセンター [平日10:00～18:00]

TEL.026-225-0055 <http://e-shinshu.biz/>

※未就学児の入場はご遠慮ください。託児コーナー(無料)を用意しますので、ご希望の方は9月8日(金)までに飯田文化会館事業係までお申し込みください。
※公演中止の場合を除き、ご購入後のチケットの変更、キャンセルは一切お受けできません。

主催: 飯田信用金庫、飯田文化会館、萩元晴彦ホームタウンコンサート実行委員会
後援: 信濃毎日新聞社、中日新聞社、南信州新聞社、TSBテレビ信州、飯田ケーブルテレビ
飯田エフエム放送、下伊那教育会、下伊那教育音楽研究会、飯田文化協会
協力: ホームタウン友の会
企画制作: テレビマンユニオン

Program

ヴィオラ四重奏

- ♪ 〈シャコンヌ〉～ヴィオラ四重奏のための(2000)
-J.S.バッハの“無伴奏ヴァイオリンのための
パルティータ第2番”BWV1004による/野平一郎
- ♪ 「こどもの情景」/シューマン(杉山洋一 編)

バンドネオンソロ

- ♪ サラバンド/ヘンデル(三浦一馬 編)

ヴィオラ四重奏&バンドネオン

- ♪ 「タンゴの歴史」より/ピアソラ(小早川麻美子 編) ほか

お問合せ: 飯田文化会館 長野県飯田市高羽町5-5-1 TEL.0265-23-3552
<http://www.city.iida.lg.jp/site/bunkakaikan/>
飯田信用金庫 長野県飯田市本町1-2 TEL.0265-22-4321
<http://iidashinkin.co.jp/>

飯田信用金庫presents

第17回 萩元晴彦ホームタウンコンサート

ザ・イマイ・ヴィオラ・クアルテット

with 三浦 一馬

今井 信子/ヴィオラ
Nobuko Imai, viola

桐朋学園大学卒業。イエール大学、ジュリアード音楽院を経て、1967年ミュンヘン、68年ジュネーヴ両国際コンクール最高位入賞。70年西ドイツ音楽功労賞受賞。これまでにベルリン・フィル、ロンドン響、パリ管、ボストン響等と、また室内楽ではアルゲリッチ、クレメール、マイスキー、五嶋みどり等と共演を重ねる。25年以上にわたり「ヴィオラスペース」の企画・演奏に携わる等、ヴィオラ界をリードする存在として目覚ましい活躍をしている。2003年ミケランジェロ弦楽四重奏団結成。ザ・フェニックスホール音楽アドバイザー。アムステルダム音楽院、クロンベルク・アカデミー、ソフィア王妃高等音楽院各教授。上野学園大学特任教授。当コンサートには、9年振り5回目の出演。

ファイト・ヘルテンシュタイン/ヴィオラ
Veit Hertenstein, viola

ジュネーヴ高等音楽院にて今井信子に師事。2009年第1回東京国際ヴィオラコンクールにて第3位並びに聴衆賞を受賞。同年、欧州放送連合主催のコンクールで優勝。コンクール創立60年以来初のヴィオリストの受賞として話題を呼ぶ。2011年NYのヤング・コンサート・アーティストで優勝しさらに7つの特別賞を受賞。ラ・フォル・ジュルネ（日、仏）、マールボロ、ヴェルビエ等の国際音楽祭に招待されている。現在、デトモルト音楽院教授。ヴィオラマスタークラス in 小樽等で毎年のように来日している。

ニアン・リウ/ヴィオラ
Nian Liu, viola

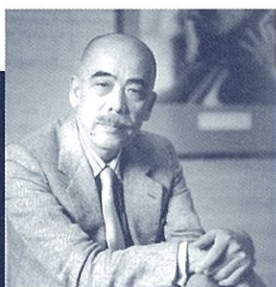
ソリスト、室内楽奏者、そして教育者として中国の若手のなかでも最も活発な活動を行っている演奏家のひとり。上海音楽院、南カリフォルニア大学ソーントン音楽学校に学ぶ。2001年サンタバーバラ・ヤング・ミュージシャンズ・コンクール、2003年ホランド・アメリカ音楽協会国際ヴィオラコンクールに優勝するなど国内外の数々のコンクールで入賞。これまでに室内楽でヨーヨー・マ、ミッシェル・マイスキー、ギル・シャハム、五嶋みどりらと共演している。現在、上海音楽院教授として後進の指導にもあたっている。

ウェンティン・カン/ヴィオラ
Wenting Kang, viola

2012年第2回東京国際ヴィオラコンクール第1位。北京中央音楽院卒業。ニューイングランド音楽院にて、ガース・ノックス、キム・カシカシアンに、クロンベルク・アカデミーで今井信子に師事。ヴェルビエ、シュレスヴィヒ・ホルシュタイン、マールボロなど国際音楽祭に参加。2013年、2014年ヴィオラスペースに出演。2016年大阪と東京で無伴奏リサイタルを成功に導く。2017年9月に名古屋フィルハーモニー交響楽団定期にソリストとして出演。ソフィア王妃国立高等音楽院（マドリッド）で今井のアシスタントを務めている。

三浦 一馬/バンドネオン
Kazuma Miura, bandoneon

2006年に別府アルゲリッチ音楽祭にてバンドネオンの世界的権威ネストル・マルコーニと出会い、アルゼンチンに渡航、現在まで師事。2007年、井上道義指揮・神奈川フィルハーモニー管弦楽団《マルコーニ：Tangos Concertantes》日本初演でオーケストラ・デビュー。2008年イタリアで開催された第33回国際ピアソラ・コンクールで日本人初、史上最年少で準優勝を果たす。2011年には別府アルゲリッチ音楽祭に出演、アルゲリッチやバシュメットら世界的名手と共演、大きな話題を呼んだ。出光音楽賞（2014年度）を受賞。2017年には自らが率いる室内オーケストラ「東京グランド・ソロイスト」を結成するなど、ますます活動の幅を広げている。



萩元晴彦
ホームタウン
コンサートとは

飯田市出身のプロデューサー故萩元晴彦さんの企画によるコンサートです。
平成8年より室内楽の感動を多くの方に届けてくれましたが、萩元さんは平成13年に逝去されました。
私どもは萩元さんの理念を引き継ぎ、コンサートを続けてまいります。

～ホームタウンコンサートの音色が末長く響きわたり、天国の萩元さんへも届きますように～